行政経営改革プラン重点取り組み項目推進計画

1　重点取り組み項目

（3）－2　地域協働意識の浸透

2　改革の目的

町は、住民が主役のまちづくりを進めるために、新たな住民自治組織のあり方を検討することにしている。しかしながら、行政の住民との協働のまちづくりの組織体系を整備するためには、まず基本として職員と住民の意識改革が必要となる。そのため、地域協働に関するまちづくり研修会や講座の開催等を通じて職員と住民の意識改革を促し、ともにまちづくりを進める協働意識の醸成や浸透、さらにその活動リーダーの育成を図る。

3　本部長の願い

これまでの区（自治会）は、基礎自治組織として区民の意見を代表する組織として活動頂いた。また、今後も、日々の生活上の基礎自治組織はこれまでと同様に活動を願うが、地域からの多様な住民の声が町に届くものでなくてはならないと考える。また、協働のまちづくりを進めるためには、その考え方や活動の有り様などについて、住民とともに行政も共に考える場の充実を図る必要がある。町が願う（仮称）自治町民会議の設立を踏まえ、住民や職員への協働意識の浸透を図りたい。

4　推進の方策

新しく提案する地域自治組織のあり方を見据え、協働の基本的な理念等について、住民と共に職員も共通認識が持てるような研修会や講座を開催する。そして、各小学校校区を基本とする自治組織（（仮称）〇〇校区自治町民会議）の姿について、議論や町との協議ができるような各種研修等の機会を設ける。

5　推進計画

この項目については、協働意識の醸成やそのための方策について検討する。

検討する項目	H23	H24	H25	H26	H27
1 専門部会の設置と推進計画の策定	→				
2 学識経験者からの講演	→	→			
3 各課又は部における協働事業の洗い出しと住民との協議		→	→		
4 研修会等の開催		→	→		